

科目番号 13

授業科目名： 第二言語習得論と 外国語指導	講義日： 1月12日（土） 1月26日（土）	単位数： 1単位	担当教員名： 村野井 仁 担当形態： 単独
科 目	教科に関する科目（中学校 英語）		
施行規則に定める科目区分	英語学		
授業の到達目標及びテーマ 「英語教育実践を支える第二言語習得理論について学ぶ」 到達目標 (1) 中学校の英語指導において必要な第二言語習得理論について理解したことの要点をまとめ、自分の考えを伝えることができる。 (2) 第二言語習得理論について学んだ事柄をどのように自分の英語指導に活かすことができるかについて具体的な提案をすることができる。			
授業の概要 子どもの言語獲得及び子ども・大人の第二言語習得のメカニズムに関する知識を深める。主に教室第二言語習得研究の知見に基づき、効果的な外国語指導の在り方について考える。英語学習動機、不安、学習ストラテジーなどの個人差を生み出す要因についての理解も深める。第二言語習得理論を活用した授業分析も行う。本授業では講義及び演習を通して、第二言語習得理論に基づく効果的な英語指導に活かす具体的指導方法を学ぶ。			
授業計画（各回90分） 第1回：第二言語習得研究の目的と研究領域・異文化間コミュニケーション能力の構成要素 第2回：主な第二言語習得理論 第3回：第二言語習得の認知プロセスと外国語指導過程 第4回：第二言語習得論に基づく効果的な語彙・文法指導 第5回：第二言語習得論に基づく技能・領域統合型の外国語指導 第6回：第二言語習得論に基づく語用能力を伸ばす指導 第7回：第二言語習得における個人差・心理的要因 第8回：第二言語習得研究の成果に基づいて効果的な英語教育実践の提案・試験			
テキスト：配付資料を用いる。			
参考書・参考資料等 文部科学省『中学校学習指導要領解説外国語編』 村野井仁（編）『コア・カリキュラム準拠 小学校英語教育の基礎知識』（大修館書店） 村野井仁（2006）『第二言語習得理論から見た効果的な英語学習法・指導法』大修館書店			
学生に対する評価 到達目標（1）第二言語習得理論の概要に関する試験 50% 到達目標（2）第二言語習得論に基づく効果的な英語教育実践の提案に関する記述式試験 50%			